



種	別	県指定 民俗文化財(有形)
名	称	ぎんのしつづみいんろうきざみえぞがたなこしらえ 銀熨斗包印籠刻蝦夷腰刀拵
員	数	1点
大	き	全長:51.8cm 鞘長:37.8cm 柄長:14.0cm
指	定	昭和56年6月23日
所	有	個人
所	在	むつ市

銀の薄板をのし包み状にして、印籠の刻みのように1.5cmずつの刻み筋を入れ、つか頭とこじり(鞘の末端)にアイヌ好みの花唐草の模様を彫刻しただけの単調な作りである。目貫や小柄は失われ、刀身はなく、竹のつな木が入っている。

蝦夷拵の腰刀は、蝦夷地(北海道)のアイヌとの交易品として作られたものである。

一般に華美な作りが多い中で、質素で堅実な作りは珍しい。